

令和 7 年 9 月 富士河口湖町定例教育委員会会議録

1	日 時	令和 7 年 9 月 2 4 日（水） 開会 午後 1 時 3 3 分 閉会 午後 3 時 0 5 分
2	場 所	富士河口湖町役場 3 0 4 会議室
3	委 員 の 出 欠	出席委員 堀内智美、泉 和章、小佐野時雄、梶原正彦、松浦一幸
4	事 務 局 出 席 者	三浦 浩、久保 拓夫、野沢藤司、渡辺 敏、中村春香
5	議 事 録 調 整 者	三浦 浩
6	会 期 の 決 定	本日一日限り
7	前 回 会 議 録 の 承 認 に つ い て	三浦浩学校教育課長朗読後承認
8	署 名 委 員	泉 和章委員
9	報 告 事 項	資料により 8/21 から 9/24 までの行事等を報告
10	附議事項及び顛末	

議 事

第 1 号議案 就学校変更・区域外就学の承認について

学校教育課長より、就学校変更 21 件、区域外就学 4 件の説明があり承認された。

第 2 号議案 町教育功労者表彰について

学校教育課長より小林和子氏を推薦することの説明がされ承認された。

第 3 号議案 富士河口湖町生涯学習館弁償判断基準（案）について

生涯学習課長より、生涯学習館弁償判断基準について説明がされた。

現在は、基準が明確でなく、「汚れていても読める」と言い弁償を拒否した利用者もいた。周知を行った上で、生涯学習館弁償判断基準を使用していくことを確認し承認された。

第 4 号議案 和解について

生涯学習課長より、ブルーアースとの和解について説明がされた。

令和 2 年 4 月～令和 7 年 4 月まで 971 万円の不適切な経理処理があった。令和 7 年 6 月に調査を行い、正確な額を把握するのは不可能であるため、山梨県町村会顧問弁護士より、令和元年以前の削除平均額と令和 2 年度以降の削除平均額の差額を被害額と見なすことが妥当であると助言があった。算出した結果、令和 5 年度、6 年度の返納額が 4 3 7 万円となった。また、令和 8 年度以降の指定管理者は、公募を行うことが報告された。

第 5 号議案 教育センターの活動について

教育センター長より、経過報告と 9 月の教育相談状況、夏休み応援教室についてまとめの報告がされた。

第 6 号議案 その他

教育長より令和 7 年度山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会および南都留地域教育フォーラムについて連絡を行った。

教育長 松浦 一幸

署名委員 泉 和章